

令和6年12月20日

瑞穂小学校
保護者様

香取市立瑞穂小学校
校長 鶴田 和寿

「『8 (エイト) オフ&リリース』大作戦!」の取組について (お願い)

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に際しまして御理解、御協力をいただきありがとうございます。

先日は「PTA授業参観&学級懇談」に多くの保護者の皆様方に参加をいただき、ありがとうございます。約9か月の学びで大きく成長した子どもたちの姿を見ることができていれば幸いです。また、昨年度より取り組んでいます「保護者の皆様方と語り合う学級懇談」では、保護者の皆様と情報交換ができ、とても有意義な時間にすることができました。御協力ありがとうございました。

さて、学級懇談の中で「校長メッセージ」として担任よりお話をさせていただきました「スマートフォン・タブレット・ゲーム等の使用」について、保護者の皆様方と学校が連携をして具体的に取り組んでいきたいと考えています。いろいろな考え方があると思いますが「子どもたちを我々大人が守る」という視点で一緒に取り組んでいただけますよう、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

- 1 活動の内容 ※保護者の皆様方の御意見を参考に、学校として以下の取組を考えました。

「『8 (エイト) オフ&リリース』大作戦!」

- スマートフォン、タブレット、ゲームの使用は午後8:00までとし、電源を切る。
 - 電源を切った後、保護者に機器を渡す。
- ※詳細については、児童向け説明文書(裏面)をご覧ください。

- 2 活動のねらい

昨今の急激な社会の情報化に伴い、いつでもSNSを活用して友達とつながることができたり、通信機能付きゲームでつながることができたりします。さらに、最近では簡単に動画を視聴することができ、お家での過ごし方は「動画視聴」という子どもたちが増えています。子どもたちにとってSNSは身近なものになっており、これらの情報機器の取り扱いは、これからの時代を生きる子どもたちにとって必須のものになります。

正しく効果的に使えばとても便利なものですが、本校でもこれらSNSやゲームに起因する様々な問題が起きています。「友達関係トラブル」や「SNSによるいじめ」「動画視聴やゲームを夜遅くまでやることによる生活リズムの乱れ」など、本来、正しく使えば便利なものですが、弊害になっているケースが多々見られます。このようなケースに共通していることは、「学校や保護者が見ていないところで行われている」「保護者が知らない夜遅くに行われている」「保護者が知らない夜遅くまで動画視聴をして朝起きられず、登校渋りになる」ことが多いです。

また、中学校では「**SNSやゲームを際限なくやってしまい、やめられない**」生徒が苦しんでいるとのことでした。そのような状態になってから指導、改善することはとても難しいです。

以上のことから、小学校段階の今、学校と保護者の皆さんが協力をして、必要な力を身に付けさせる必要があると考えました。必要な力、**キーワードは「自制心」**だと考えます。「これをやっては友達が傷付くからやめる」「決められた時間になったのでやめる」など「**自分の感情や欲望をコントロールする力**」を学校と保護者の皆さんでルールを決め、学校全体で取り組んでいこうと考え、本活動に取り組むこととしました。

☆先日の学級懇談の中で「やめなさいと言ってもやめないんです」や「特にルールを決めていません」「ルールを決めても守らないんです」との声を聞きました。この状況は危険黄色信号です。ルールを決めても守らなければルールの意味はありません。また、これから買い与える御家庭については、持たせる前にルールを決め、決められたルールは必ず守らせるようにすることが重要です。また「今はやめなさい」というと素直に聞きます」という家庭についてはチャンスです。言うことを聞かなくなってから聞かせようと思っても遅いです。素直に聞く今のうちに「**自制心**」を育てていきましょう。子どもたちを守るのは我々大人の責任です。学校と保護者の皆さん全員で、未来ある子どもたちを守っていきましょう。